

【表紙】

|            |                                     |
|------------|-------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                              |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                              |
| 【提出日】      | 2021年8月13日                          |
| 【四半期会計期間】  | 第28期第2四半期（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日） |
| 【会社名】      | 株式会社FHTホールディングス                     |
| 【英訳名】      | FHT holdings Corp.                  |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 車 陸昭                        |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都台東区浅草橋三丁目20番15号                  |
| 【電話番号】     | 03-6261-0081                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役経営企画管理本部長 森蔭 政幸                  |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都台東区浅草橋三丁目20番15号                  |
| 【電話番号】     | 03-6261-0081                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役経営企画管理本部長 森蔭 政幸                  |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）    |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次  |      | 第27期<br>第2四半期連結<br>累計期間   | 第28期<br>第2四半期連結<br>累計期間   | 第27期                       |
|---|------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 会計期間                                      |      | 自2020年1月1日<br>至2020年6月30日 | 自2021年1月1日<br>至2021年6月30日 | 自2020年1月1日<br>至2020年12月31日 |
| 売上高                                       | (千円) | 229,777                   | 94,709                    | 354,314                    |
| 経常損失( )                                   | (千円) | 97,984                    | 108,580                   | 277,015                    |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失( ) | (千円) | 86,599                    | 263,042                   | 1,761,979                  |
| 四半期包括利益又は包括利益                             | (千円) | 156,632                   | 258,268                   | 3,197,677                  |
| 純資産額                                      | (千円) | 3,144,744                 | 1,075,768                 | 109,143                    |
| 総資産額                                      | (千円) | 3,575,527                 | 1,159,886                 | 610,672                    |
| 1株当たり四半期(当期)純利益又は1株当たり四半期純損失金額( )         | (円)  | 0.62                      | 1.60                      | 12.71                      |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額                  | (円)  | -                         | 1.53                      | -                          |
| 自己資本比率                                    | (%)  | 47.4                      | 91.7                      | 13.7                       |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー                          | (千円) | 83,014                    | 158,604                   | 144,988                    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー                          | (千円) | 600                       | 177,688                   | 600                        |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー                          | (千円) | 4,197                     | 717,782                   | 9,633                      |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高                      | (千円) | 176,496                   | 857,675                   | 120,809                    |

| 回次                              |     | 第27期<br>第2四半期連結<br>会計期間   | 第28期<br>第2四半期連結<br>会計期間   |
|---------------------------------|-----|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間                            |     | 自2020年4月1日<br>至2020年6月30日 | 自2021年4月1日<br>至2021年6月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( ) | (円) | 0.36                      | 1.71                      |

(注)1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 第27期において、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（株式会社FHTホールディングス）、連結子会社4社により構成されており、IT関連事業、環境事業、再生可能エネルギー事業を主要な事業として営んでおります。

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更及び主要な関係会社の異動については、以下のとおりであります。

### （IT関連事業）

当第2四半期連結会計期間において、Fシステムズ株式会社および株式会社A・I・ミドルウェアは清算終了したため、連結の範囲から除外しております。なお、清算終了までの損益計算書については連結しております。

### （ヘルスケア事業）

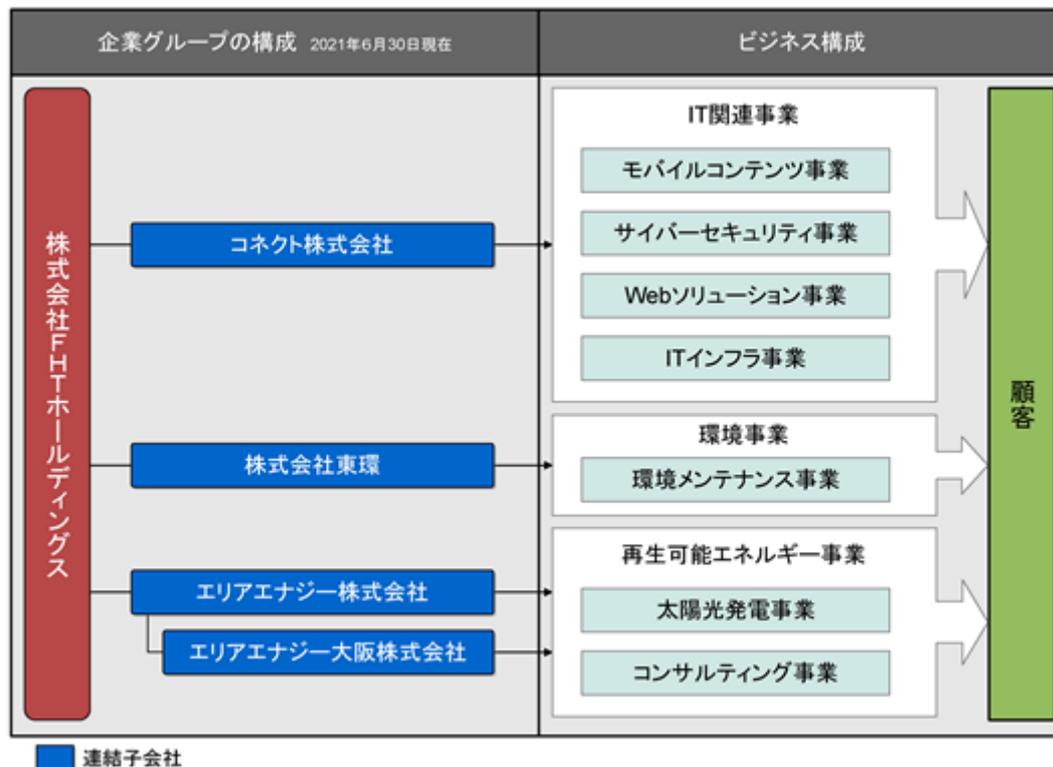
当第2四半期連結会計期間において、連結子会社でありました吉奥薬科特医<sup>63</sup>健康科技（上海）有限公司および上海蓉勤健康管理有限公司、孫会社でありました栖霞市<sup>44</sup>明置<sup>45</sup>有限公司の株式持分の全てを譲渡したため、連結の範囲から除外し、ヘルスケア事業から撤退しております。詳細については、「第2 事業の状況 3 経営上の重要な契約等」をご参照ください。

### （再生可能エネルギー事業）

当第2四半期連結会計期間において、日本地熱発電株式会社は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。なお、清算終了までの損益計算書については連結しております。

なお、当第2四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

2021年6月30日現在の事業系統図は以下のとおりであります。



## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

#### 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度に、継続して売上高が減少し、重要な営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しました。また、当第2四半期連結累計期間においても売上高が減少し、重要な営業損失、経常損失を計上しております。

当社では、当該状況を解消するため、当第2四半期連結累計期間に懸案であった中国ヘルスケア事業からの完全撤退を図りました。また、エクイティファイナンスにより今後の事業資金を確保いたしました。この結果、資金面では資金繰り上の懸念は払拭され、継続企業の前提に関する不確実性は認められなくなったと判断いたしました。

今後は、日本国内の再生可能エネルギー事業及びIT関連事業に経営資源を集中することで、業績の立て直しに専念し、収益改善を図ってまいります。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日（2021年8月13日）現在において判断したものであります。

#### （1）経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、日銀短観（2021年6月調査）における2021年度ソフトウェア投資計画（全規模・全産業合計）が、前年度比14.7%増となる等、政府が推進する「働き方改革」への取り組みに加え、コロナ過におけるテレワークやリモートワークに関連したシステム投資需要の拡大が見込まれ、市場規模の成長が期待されております。

このような経済状況のなかで、当社グループは、安定した収益基盤の構築と持続的な事業の拡大を目指し、IT関連事業、環境事業、再生可能エネルギー事業の効率化を図り収益力の改善・強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高94,709千円（前年同四半期比58.7%減）となり、営業損失105,507千円（前年同四半期は営業損失96,866千円）、経常損失108,580千円（前年同四半期は経常損失97,984千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益263,042千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失86,599千円）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

#### （IT関連事業）

IT関連事業では、Webアプリケーションの開発及び安定運用を実現するためのソフトウェアであるZend製品やWebシステムに欠かすことのできないデータベース製品を中心に、ソリューション及びサポートを提供しております。当第2四半期連結累計期間におきましても引き続き既存製品の機能強化や協業企業との連携による付加価値向上に取り組んだものの、売上高37,949千円（前年同四半期比0.6%増）、セグメント利益13,091千円（前年同四半期比32.2%増）と前年同期を若干上回る結果となりました。

#### （環境事業）

環境事業では、マンション管理やオフィスビル等の管理、清掃、メンテナンス業務を中心に事業を行っております。当第2四半期連結累計期間におきましては、既存顧客への迅速な対応や高品質なサービスの提供により安定した顧客の確保、また、積極的な営業活動により新たな管理委託物件が増加したものの、それに伴う人材の確保および人件費の高騰などによる費用拡大、また新型コロナウイルス感染症拡大により、政府が発令した緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により一部業務停止や作業の延期等により、売上高44,751千円（前年同四半期比5.0%減）、セグメント損失2,688千円（前年同四半期はセグメント損失1,130千円）と、前年同期を下回る結果となりました。

#### （再生可能エネルギー事業）

再生可能エネルギー事業では、発電所の開発及びその代行、第三者への売却並びに売電事業等を行っております。当第2四半期連結累計期間におきましては太陽光発電所の売電収入により売上高12,008千円（前年同四半期比91.7%減）、セグメント利益3,868千円（前年同四半期比79.6%減）と、前年同期を下回る結果となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (資産・負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ549,213千円増加し、1,159,886千円となりました。流動資産は726,750千円の増加となり、主な要因は、受取手形及び売掛金が45,178千円、商品が4,670千円、その他流動資産が15,024千円減少したものの、現金及び預金が736,866千円増加したこと等によるものであります。固定資産は177,536千円の減少となり、主な要因は、投資その他の資産が32,311千円増加したものの、土地が209,837千円減少したこと等によるものであります。

総負債は、前連結会計年度末に比べ417,411千円減少し、84,117千円となりました。主な要因は、買掛金が10,779千円、前受金が3,262千円増加したものの、未払金が298,808千円、未払法人税等が18,187千円、預り金が3,177千円、その他流動負債が111,279千円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ966,625千円増加し、1,075,768千円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が14,199千円、新株予約権が12,960千円減少したものの、第18回新株予約権の一部行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ365,372千円増加したこと等によるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は857,675千円となり、前連結会計年度末と比べ736,866千円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は158,604千円(前年同四半期は83,014千円の支出)となりました。これは主として、関係会社株式売却益の増加322,681千円等によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果取得した資金は177,688千円(前年同四半期は600千円の収入)となりました。これは主として、関係会社株式の売却による収入210,000千円によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果取得した資金は717,782千円(前年同四半期は4,197千円の収入)となりました。これは主として、新株式の発行による収入717,784千円等によるものであります。

## (4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間において特記すべき事項はありません。

## 3【経営上の重要な契約等】

### 連結子会社の異動(持分譲渡)

当社は、2021年5月18日開催の取締役会において、中国子会社の全持分を譲渡することを決議し、同日株式譲渡契約を締結、2021年6月8日に譲渡を完了いたしました。

#### 1. 持分譲渡の理由

当社は、2021年2月12日付「代表取締役の異動に関するお知らせ」および「中国におけるヘルスケア事業からの撤退の方針決定に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社の中国におけるヘルスケア事業を現状のまま推進することが困難であることや新型コロナウイルスが終息するまでは中国におけるヘルスケア事業の黒字化が困難であるとの判断に至り、株式持分を譲渡することといたしました。

#### 2. 譲渡先の名称

APEX TRADING CO. LTD.

#### 3. 当該子会社の名称、事業内容及び会社との取引内容

当該子会社(吉奥萊科特医[7]健康科技(上海)有限公司)

(1) 名称 : 吉奥萊科特医[7]健康科技(上海)有限公司

(2) 事業内容 : 医療科学技術事業に関する技術開発、技術譲渡、技術コンサルティング、技術サービス業務  
養老サービス業務

(3) 取引内容 : 重要な取引はありません。

当該子会社（上海蓉勤健康管理有限公司）

- (1) 名称：上海蓉勤健康管理有限公司
- (2) 事業内容：ヘルスケアに関するコンサルティングサービス、技術開発、技術コンサルティング、技術サービス業務  
コンピュータシステムインテグレーション、電子商取引、ハードウェア製品の販売、商品および技術の輸出入
- (3) 取引内容：重要な取引はありません。

当該孫会社（栖霞市明置有限公司）の概要

- (1) 名称：栖霞市明置有限公司
- (2) 事業内容：不動産の開発と管理、建設及び装飾、緑化の管理と保守  
鉄鋼材料、機械および電気機器、家電製品の販売、資産管理
- (3) 取引内容：重要な取引はありません。

#### 4. 持分譲渡割合、譲渡価額および譲渡前後の所有者持分の状況

吉奥莱科特医健康科技（上海）有限公司

- (1) 移動前の持分割合 100%
- (2) 持分譲渡割合 100%
- (3) 移動後の持分割合 0%

上海蓉勤健康管理有限公司

- (1) 移動前の持分割合 50.9%
- (2) 持分譲渡割合 50.9%
- (3) 移動後の持分割合 0%

栖霞市明置有限公司

- (1) 移動前の持分割合 50.9%（上海蓉勤健康管理有限公司を通して間接的に保有）
- (2) 持分譲渡割合 50.9%
- (3) 移動後の持分割合 0%

\* 譲渡価額は、吉奥莱科特医健康科技（上海）有限公司、上海蓉勤健康管理有限公司及び栖霞市明置有限公司の当社保有持分を合わせて2.1億円となります。

#### 5. 譲渡日程

|           |            |
|-----------|------------|
| 取締役会決議日   | 2021年5月18日 |
| 持分譲渡契約締結日 | 2021年5月18日 |
| 持分譲渡日     | 2021年6月8日  |

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数     |
|------|--------------|
| 普通株式 | 385,000,000株 |
| 計    | 385,000,000株 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数<br>(2021年6月30日) | 提出日現在発行数<br>(2021年8月13日) | 上場金融商品取引所名<br>又は<br>登録認可金融商品取引業協会名 | 内容         |
|------|-------------------------------------|--------------------------|------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 186,690,380株                        | 186,690,380株             | 東京証券取引所<br>JASDAQ<br>(グロース)        | 単元株式数 100株 |
| 計    | 186,690,380株                        | 186,690,380株             | -                                  | -          |

(注) 提出日現在発行数には2021年8月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

当第2四半期会計期間において、行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る新株予約権が以下のとおり行使されました。

###### 第18回新株予約権

|   | 第2四半期会計期間<br>(2021年4月1日から2021年6月30日まで) |
|---|--|
| 当該四半期会計期間に権利行使された当該行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の数(個)           | 203,310                                |
| 当該四半期会計期間の権利行使に係る交付株式数(株)                             | 20,331,000                             |
| 当該四半期会計期間の権利行使に係る平均行使価額等(円)                           | 14.40                                  |
| 当該四半期会計期間の権利行使に係る資金調達額(千円)                            | 292,766                                |
| 当該四半期会計期間の末日における権利行使された当該行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の数の累計(個)  | 480,000                                |
| 当該四半期会計期間の末日における当該行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る累計の交付株式数(株)   | 48,000,000                             |
| 当該四半期会計期間の末日における当該行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る累計の平均行使価額等(円) | 15.50                                  |
| 当該四半期会計期間の末日における当該行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る累計の資金調達額(千円)  | 717,784                                |

###### 第19回新株予約権

第19回新株予約権の行使はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                         | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|-----------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2021年4月1日～<br>2021年6月30日(注) | 20,331,000            | 186,690,380          | 149,127        | 1,715,767     | 149,127              | 1,205,767           |

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

(5)【大株主の状況】

2021年6月30日現在

| 氏名又は名称  | 住所   | 所有株式数<br>(株) | 発行済株式(自<br>己株式を除<br>く。)の総数に<br>対する所有株<br>式数の割合<br>(%) |
|---|--|--------------|---|
| リバイブ投資事業組合  | 東京都港区赤坂2丁目9番2号   | 42,052,100   | 22.52   |
| 楽天証券株式会社  | 東京都港区南青山2丁目6番21号   | 4,924,800    | 2.63  |
| 古月 程子   | 千葉県千葉市中央区  | 4,111,100    | 2.20  |
| 西谷 茂樹   | 千葉県市川市   | 4,000,000    | 2.14  |
| 株式会社イワミズ  | 大阪府豊中市新千里南町3丁目4-3  | 2,880,000    | 1.54  |
| 中園 博志   | 大阪府大阪市西区   | 2,531,000    | 1.35  |
| 株式会社きずな   | 東京都中央区京橋1丁目3-2   | 2,401,600    | 1.28  |
| 株式会社ユニ・ロット  | 大阪府大阪市中央区淡路町2丁目6-11  | 2,237,400    | 1.19  |
| BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES<br>SINGAPORE/JASDEC/UOB KAY HIAN<br>PRIVATE LIMITED<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支<br>店 カストディ業務部 Senior<br>Manager, Operation 小松原 英太<br>郎) | 20 COLLYER QUAY, #01-01 TUNG<br>CENTRE, SINGAPORE 049319<br>(常任代理人 東京都中央区日本橋3<br>丁目11-1) | 2,000,000    | 1.07  |
| 中島 貴子   | 大阪府大阪市平野区  | 1,955,400    | 1.04  |
| 計   |  | 69,093,400   | 37.01   |

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2021年6月30日現在

| 区分             | 株式数(株)           | 議決権の数(個)  | 内容             |
|----------------|------------------|-----------|----------------|
| 無議決権株式         | -                | -         | -              |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                | -         | -              |
| 議決権制限株式(その他)   | -                | -         | -              |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 6,000       | -         | -              |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 186,578,800 | 1,865,788 | -              |
| 単元未満株式         | 普通株式 105,580     | -         | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 186,690,380      | -         | -              |
| 総株主の議決権        | -                | 1,865,788 | -              |

【自己株式等】

2021年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称      | 所有者の住所                 | 自己名義所有<br>株式数(株) | 他人名義所有<br>株式数(株) | 所有株式数の<br>合計(株) | 発行済株式総数に<br>対する所有株式数<br>の割合(%) |
|-----------------|------------------------|------------------|------------------|-----------------|--------------------------------|
| 株式会社FHTホールディングス | 東京都台東区浅草橋<br>三丁目20番15号 | 6,000            | -                | 6,000           | 0.00                           |
| 計               | -                      | 6,000            | -                | 6,000           | 0.00                           |

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における、役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2021年4月1日から2021年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2021年1月1日から2021年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人アリアによる四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2020年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2021年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                          |                              |
| 流動資産          |                          |                              |
| 現金及び預金        | 120,809                  | 857,675                      |
| 受取手形及び売掛金     | 78,531                   | 33,352                       |
| 商品            | 175,256                  | 170,585                      |
| その他           | 45,485                   | 30,460                       |
| 貸倒引当金         | 63,142                   | 8,384                        |
| 流動資産合計        | 356,940                  | 1,083,690                    |
| 固定資産          |                          |                              |
| 有形固定資産        |                          |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | -                        | -                            |
| 工具、器具及び備品(純額) | 120                      | 110                          |
| 土地            | 247,982                  | 38,144                       |
| 有形固定資産合計      | 248,103                  | 38,255                       |
| 投資その他の資産      |                          |                              |
| 長期未収入金        | 16,823                   | 16,823                       |
| その他           | 5,683                    | 37,995                       |
| 貸倒引当金         | 16,878                   | 16,878                       |
| 投資その他の資産合計    | 5,628                    | 37,940                       |
| 固定資産合計        | 253,732                  | 76,195                       |
| 資産合計          | 610,672                  | 1,159,886                    |
| <b>負債の部</b>   |                          |                              |
| 流動負債          |                          |                              |
| 買掛金           | 8,267                    | 19,046                       |
| 未払金           | 307,180                  | 8,371                        |
| 未払法人税等        | 29,832                   | 11,644                       |
| 未払消費税等        | 105,301                  | -                            |
| 前受金           | 13,085                   | 16,348                       |
| 預り金           | 26,513                   | 23,335                       |
| その他           | 11,347                   | 5,369                        |
| 流動負債合計        | 501,529                  | 84,117                       |
| 負債合計          | 501,529                  | 84,117                       |
| <b>純資産の部</b>  |                          |                              |
| 株主資本          |                          |                              |
| 資本金           | 1,350,395                | 1,715,767                    |
| 資本剰余金         | 1,654,174                | 2,019,546                    |
| 利益剰余金         | 2,934,430                | 2,671,388                    |
| 自己株式          | 635                      | 636                          |
| 株主資本合計        | 69,503                   | 1,063,288                    |
| その他の包括利益累計額   |                          |                              |
| 為替換算調整勘定      | 14,199                   | -                            |
| その他の包括利益累計額合計 | 14,199                   | -                            |
| 新株予約権         | 25,440                   | 12,480                       |
| 非支配株主持分       | -                        | -                            |
| 純資産合計         | 109,143                  | 1,075,768                    |
| 負債純資産合計       | 610,672                  | 1,159,886                    |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年6月30日) |
|---|---|---|
| 売上高                                       | 229,777                                       | 94,709  |
| 売上原価                                      | 176,378                                       | 69,496  |
| 売上総利益                                     | 53,399  | 25,212  |
| 販売費及び一般管理費                                | 150,265                                       | 130,720                                       |
| 営業損失( )                                   | 96,866  | 105,507                                       |
| 営業外収益                                     |   |   |
| 受取利息                                      | 0   | 0   |
| その他                                       | 3,649   | 1,953   |
| 営業外収益合計                                   | 3,649   | 1,953   |
| 営業外費用                                     |   |   |
| 為替差損                                      | 0   | -   |
| 支払手数料                                     | 4,605   | 5,023   |
| その他                                       | 162   | 3   |
| 営業外費用合計                                   | 4,767   | 5,026   |
| 経常損失( )                                   | 97,984  | 108,580                                       |
| 特別利益                                      |   |   |
| 保険差益                                      | 3,905   | -   |
| 子会社株式売却益                                  | -   | 322,681                                       |
| 貸倒引当金戻入額                                  | -   | 50,021  |
| 特別利益合計                                    | 3,905   | 372,703                                       |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期<br>純損失( )         | 94,079  | 264,122                                       |
| 法人税、住民税及び事業税                              | 1,194   | 1,079   |
| 法人税等合計                                    | 1,194   | 1,079   |
| 四半期純利益又は四半期純損失( )                         | 95,273  | 263,042                                       |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失( )                       | 8,674   | -   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主<br>に帰属する四半期純損失( ) | 86,599  | 263,042                                       |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失( ) | 95,273  | 263,042                                       |
| その他の包括利益          |   |   |
| 為替換算調整勘定          | 61,358  | 4,773   |
| その他の包括利益合計        | 61,358  | 4,773   |
| 四半期包括利益           | 156,632                                       | 258,268                                       |
| (内訳)              |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益   | 117,858                                       | 258,268                                       |
| 非支配株主に係る四半期包括利益   | 38,773  | -   |

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

|                               | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年6月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( ) | 94,079  | 264,122                                       |
| 減価償却費                         | 26  | 10  |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)               | 14  | 49,688  |
| 受取利息                          | 0   | 0   |
| 関係会社株式売却損益( は益)               | -   | 322,681                                       |
| 売上債権の増減額( は増加)                | 16,136  | 40,108  |
| たな卸資産の増減額( は増加)               | 112,020                                       | 4,670   |
| 仕入債務の増減額( は減少)                | 9,510   | 10,779  |
| その他の流動資産の増減額( は増加)            | 14,981  | 32,430  |
| その他の流動負債の増減額( は減少)            | 49,727  | 71,101  |
| その他                           | 481   | 207   |
| 小計                            | 53,834  | 156,418                                       |
| 利息の受取額                        | 0   | 0   |
| 法人税等の支払額                      | 29,180  | 2,186   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー              | 83,014  | 158,604                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 関係会社株式の売却による収入                | -   | 210,000                                       |
| 差入保証金の回収による収入                 | 600   | -   |
| 差入保証金の差入による支出                 | -   | 32,311  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー              | 600   | 177,688                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 株式の発行による収入                    | 4,200   | 717,784                                       |
| 自己株式の取得による支出                  | 2   | 1   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー              | 4,197   | 717,782                                       |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額              | 549   | -   |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少)           | 78,765  | 736,866                                       |
| 現金及び現金同等物の期首残高                | 255,261                                       | 120,809                                       |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高              | 176,496                                       | 857,675                                       |

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

当第2四半期連結会計期間において、Fシステムズ株式会社、株式会社A.I.ミドルウェア、日本地熱発電株式会社は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。なお、清算終了までの損益計算書については連結しております。

また、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社でありました吉奥萊科特医(上海)健康科技(上海)有限公司および上海蓉勤健康管理有限公司、孫会社でありました栖霞市明置有限公司の株式持分の全てを譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結損益計算書関係)

主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|          | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年6月30日) |
|----------|---|---|
| 役員報酬     | 41,366 千円                                     | 33,249 千円                                     |
| 給与手当     | 12,333  | 13,401  |
| 支払報酬     | 13,246  | 13,967  |
| 支払手数料    | 5,485   | 9,838   |
| 貸倒引当金繰入額 | 14  | 9   |
| 販売手数料    | 12,954  | -   |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

|                                    | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年6月30日) |
|------------------------------------|---|---|
| 現金及び預金勘定                           | 176,496千円                                     | 857,675千円                                     |
| 預入期間が3か月を超える定期預金<br>及び担保に供している定期預金 | -   | -   |
| 現金及び現金同等物                          | 176,496                                       | 857,675                                       |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2020年4月14日開催の取締役会決議により、2020年5月14日付で取締役3名に対する譲渡制限付株式報酬として普通株式の発行を行い、当第2四半期連結会計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ2,100千円増加しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間末において資本金が1,350,395千円、資本剰余金が1,654,174千円となっております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、当第2四半期連結累計期間において、第18回新株予約権の一部行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ149,127千円増加しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間末において資本金が1,715,767千円、資本剰余金が2,019,546千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント  |        |                     |         | その他    | 調整額<br>(注1) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注2) |
|---------------------------|----------|--------|---------------------|---------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | I T 関連事業 | 環境事業   | 再生可能<br>エネルギー<br>事業 | 計       |        |             |                               |
| 売上高                       |          |        |                     |         |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 37,700   | 47,149 | 144,927             | 229,777 | -      | -           | 229,777                       |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | -        | -      | -                   | -       | -      | -           | -                             |
| 計                         | 37,700   | 47,149 | 144,927             | 229,777 | -      | -           | 229,777                       |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 9,900    | 1,130  | 18,999              | 27,769  | 23,646 | 100,989     | 96,866                        |

(注) 1. セグメント利益又は損失( )の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント  |        |                     |        | その他    | 調整額<br>(注1) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注2) |
|---------------------------|----------|--------|---------------------|--------|--------|-------------|-------------------------------|
|                           | I T 関連事業 | 環境事業   | 再生可能<br>エネルギー<br>事業 | 計      |        |             |                               |
| 売上高                       |          |        |                     |        |        |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 37,949   | 44,751 | 12,008              | 94,709 | -      | -           | 94,709                        |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | -        | -      | -                   | -      | -      | -           | -                             |
| 計                         | 37,949   | 44,751 | 12,008              | 94,709 | -      | -           | 94,709                        |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 13,091   | 2,688  | 3,868               | 14,271 | 28,767 | 91,011      | 105,507                       |

(注) 1. セグメント利益又は損失( )の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました吉奥莱科特医(97)健康科技(上海)有限公司および上海蓉勤健康管理有限公司、孫会社でありました栖霞市(4E)明置(4A)有限公司の株式持分の全てを譲渡し、ヘルスケア事業から撤退したことから、当第2四半期連結会計期間より「ヘルスケア事業」セグメントを廃止しております。そのため、同セグメントの第1四半期連結累計期間までの数値を「その他」に含めております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(企業結合等関係)

事業分離

(子会社株式の譲渡)

当社は、2021年5月18日開催の取締役会において、中国子会社の全持分を譲渡することを決議し、同日株式譲渡契約を締結、2021年6月8日に譲渡を完了し、連結の範囲から除外しております。

1. 事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称

吉奥萊科特医<sup>77</sup>健康科技(上海)有限公司、上海蓉勤健康管理有限公司(子会社の栖霞市<sup>4E</sup>明置<sup>4A</sup>有限公司昕琦科技股份

有限公司含む)

(2) 分離した事業の内容

中国でのヘルスケア事業

(3) 事業分離の行った主な理由

当社は、2021年2月12日付「代表取締役の異動に関するお知らせ」および「中国におけるヘルスケア事業からの撤退の方針決定に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社の中国におけるヘルスケア事業を現状のまま推進することが困難であることや新型コロナウイルスが終息するまでは中国におけるヘルスケア事業の黒字化が困難であるとの判断に至り、株式持分を譲渡することいたしました。

(4) 事業分離日

2021年6月8日(みなし売却日2021年4月1日)

(5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

現金を対価とする株式譲渡

2. 実施した会計処理の概要

(1) 移転利益の金額

322,681千円

(2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

子会社3社合計の資産247,438千円、負債350,903千円

(3) 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と売却価額との差額を「子会社株式売却益」として特別利益に計上しております。

3. 分離した事業が含まれていた報告セグメント

ヘルスケア事業

4. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

子会社3社合計の売上高 - 千円、営業損失28,767千円

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2021年1月1日<br>至 2021年6月30日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )                                       | 0円62銭   | 1円60銭   |
| (算定上の基礎)  |   |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額又は親会社株主に帰属する四半期純損失金額( )(千円)                             | 86,599  | 263,042                                       |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  | -   | -   |
| 普通株主に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額又は親会社株主に帰属する四半期純損失金額( )(千円)                      | 86,599  | 263,042                                       |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 138,463,804                                   | 164,262,339                                   |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額  | -   | 1.53  |
| (算定上の基礎)  |   |   |
| 普通株式増加数(株)  | -   | 7,042,205                                     |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | -   | -   |

(注) 前第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2021年8月13日

株式会社FHTホールディングス  
取締役会 御中

監査法人アリア  
東京都港区

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 茂木 秀俊 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 山中 康之 印

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社FHTホールディングスの2021年1月1日から2021年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2021年4月1日から2021年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2021年1月1日から2021年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社FHTホールディングス及び連結子会社の2021年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。